事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）
１．　初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	14人	1人		16人

前回の改善計画

・当日のリーダーがミーティングの時に伝達簿に書かれていることを読み上げ、伝達簿を読んで業務に入れなかった人たちへ周知していく。
・朝の送迎時で得た情報や利用者の当日の様子など、日報へ書き写し申し送りができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・ミーティングの時に伝達簿の読み上げはできていない。前回の見直しをして伝達簿・日報が別の様式になっていたが一面化にし確認後日付けのサインをするようにしている。
・送迎時で得た情報や利用者の当日の様子は、随時、リーダーや管理者、看護師へ報告している。又、介護記録や日報へ記入しミーティングにて情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1人	14人	1人		16人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		16人			16人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2人	13人	1人		16人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1人	15人			16人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①については日報・申し送り、ミーティング等にて情報収集し疑問に思う事があれば質問している。
③については席の配慮や家庭的な雰囲気や季節を感じられる会話にて緊張を少しでも和らげるように心がけている。
またレクリエーションの中で紹介をしたり、ゲームや脳トレを一緒にするなど他利用者と馴染みやすい関係づくりができるようにしている。
②、④については送迎時等家族から得た情報を毎日ミーティングにて話し合い、情報を共有している。
口頭だけでなく日報や介護記録へも記入している。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・毎日、業務に入る前に日報(申し送り)から情報の確認はしているが活字だけでは正確な情報が伝わっていない時がある。
・フロアの見守りなどで昼のミーティングに参加していない職員に対してミーティング終了後、参加していた職員がすぐに業務に入ってしまい当日の情報が伝達できていない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・当日ミーティングに参加していない職員へは、リーダーがミーティング終了後に情報を伝達していくようにする。
・休み明けには業務前に必ず日報(申し送り)に目を通し、不明な点があれば他職員へ確認し情報の共有、周知を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

２．　「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		3人	13人		16人

前回の改善計画

・職員が各利用者の担当になってもらい、それぞれ得た情報をセンター方式に記入してもらう。
・認知症の勉強会を行うことで、利用者一人一人の関わり方を学ぶ。

前回の改善計画に対する取組み結果

・前回から利用者の入れ替わりが多く業務に追われ、新規利用者、既存の利用者の情報の記入、見直しが出来ていない。
・勉強会だけでなく利用者一人一人、どのような対応の仕方が良いか日々のミーティングにて話し合い対応している。又、日々の言動などから本人の～したいを汲み取るようにしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1人	4人	11人		16人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1人	8人	7人		16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1人	6人	9人		16人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		12人	4人		16人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

②、③、④については日々のミーティングや職員会議で本人の状態変化・言動・対応について職員間で話し合っている。対応を変える事でどんな変化があったか詳細を職員間で共有し次の対応へ活かしている。
又、送迎時で得た自宅での出来事や様子を持ち帰り、対応について話し合っている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・業務に追われ時間に余裕がなく利用者一人一人と向き合う時間が持てていない。
・介護度の高い利用者の対応に時間を多くとられ、訴えの少ない利用者と関わる時間が少ない。
・一人一人に作成してあるケアプラン内容、特に短期目標が全職員に把握されていない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・職員の人数も増えて利用者と関わる時間が徐々に出来てきている。職員1名に対して利用者2名程度を担当としまずは自分の担当利用者の目標に対する記録がとれるようにしていく。又、利用者の短期目標を紙に書き貼っておくなど全職員が周知できるよう工夫する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

３．　日常生活の支援	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		9人	7人		16人

前回の改善計画
・重度の認知症の為、本人からの情報が得られにくいので、家族からしっかり話を聞き、情報収集していくことを継続していく。 ・センター方式を継続活用していき、利用者の担当制を取り入れることにより細かな情報収集をしていくとともに具体的なアセスメントに心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果
・継続し送迎時や面会等、家族から情報取集し連絡帳も活用している。 又、得た情報は毎日のミーティングや職員会議にて情報を共有している。 ・前回から利用者の入れ替わりが多く業務に追われ新規利用者、既存の利用者の情報の記入、見直しが出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1人	5人	9人	1人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		16人			16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1人	14人	1人		16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	13人			16人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？		14人	2人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②、⑤について、排泄に関しては精神状態に影響を与える事が多い為健康チェック表を活用し、適宜声かけやトイレ誘導をしている。排便においては看護職員と話し合いのうえ状況に応じ服薬コントロールをおこなっている。 入浴は本人の意思に添い無理なくリラックスしてできるようにしている。(時間帯や対応職員の性別等) 食事は利用者の体調や状態に応じて本人や家族の意向も聞き対応している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・認知症の為本人からの情報が得られにくく、家族が遠方であったりし情報を得る機会が少ない。 ・日々の関わりから概ねの生活環境の把握はできているがさらなる情報収集が出来ていない。 その理由として、アセスメントに慣れていない職員がいることと、個々に利用者と職員がゆっくりと会話をする時間が取りにくい事が挙げられる。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・初回アセスメント時に生活歴を詳しく聞きミーティングなどで情報を共有する。又、会話だけでなく動作や表情などの小さな事から本人の気持ちを汲みとるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

４．　地域での暮らしの支援	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		6人	10人		16人

前回の改善計画
・今年度から自治会や子供会との交流ができてきているため、新たな社会資源を活用していけるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・施設でのイベント等(海峡花火大会の観賞・勉強会)参加の呼びかけをし地域との交流を図っている。 ・地域の清掃活動やハロウィンでの仮装した子供達との交流、西部地区文化祭への手作り作品の出品も継続している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		8人	8人		16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		6人	10人		16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		6人	10人		16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			8人	8人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①については日々の関わりや会話から収集し理解するようにしている。 ②については本人や家族の希望のかかりつけ医への受診、近隣店舗やなじみの店での買い物支援などこれまでの地域との関わりが切れないように対応している。オレンジカフェへの参加や施設のイベントにて交流図り、回覧板を活用し地域の方へも参加を呼びかけている。 ③については安否確認の電話時や別の利用日の送迎時や連絡帳をもとに情報収集している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・イベントをする際には回覧板を活用し参加の呼びかけをしているが、イベントの認知度が低いのか 参加者が少ない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・地域であるイベントには継続して参加し地域の方と交流を図っていく。施設でのイベントも地域密着委員会や 運営推進会議を活用し興味をもってもらえるものを考え、参加の呼びかけも回覧板だけでなく地域の 掲示板や店舗にポスターを貼らせてもらうなど工夫する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

５．　多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		8人	8人		16人

前回の改善計画
・今年度から自治会の体制が変わったことで事業所との関わりが増えてきている。回覧板の案内を活用し地域の行事などがあれば参加をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・施設でのイベント(勉強会等)は継続し回覧板を活用して地域の方の参加を呼び掛けている。 ・地域のイベントへも(オレンジカフェ・西部地区文化祭の作品展示など)参加するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2人	4人	9人	1人	16人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8人	6人	2人		16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3人	13人			16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3人	13人			16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②、④については各利用者に応じて朝早くから夕食後まで家族のニーズに対応している。豪雨、台風、体調不良などの緊急時にも柔軟に対応している。本人、家族のニーズに添った細やかな送迎、受診介助も行っている。 ③については家族と密に情報交換し対応できている。 ①についてはオレンジカフェや地域行事には出来る限り参加を心がけている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・個々のイベントはあるが、フロイデ金比羅と自治会が合同でする取り組みが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議などを活用し、事業所だけでなく自治会と協力して行事を開催していく。 （運営推進会議で提案されている戦争体験を通しての地域の子供達との交流など）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

６．　連携・協働	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		7人	8人	1人	16人

前回の改善計画
・ 今年度から自治会の体制が変わったことで事業所との関わりが増えてきている。回覧板の案内を活用し地域の行事などがあれば参加をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・継続している施設でのイベント等(海峡花火大会の観賞・勉強会)参加の呼びかけをし地域との交流を図っている。 ・地域の清掃活動やハロウィンでの仮装した子供達との交流、西部地区文化祭への手作り作品の出品も継続している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	7人	6人	2人	16人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	1人	5人	8人	16人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3人	10人	3人	16人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2人	9人	5人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①については本人や家族の要望を聞きケアマネジャー、看護職員が協力し主に調整している。
②については運営推進会議で家族、地域の方、民生委員などと利用者の情報や行事の情報交換・意見交換を行い連携を図っている。
③、④においてはハロウィンや大坪八幡宮の祭り、海峡マラソンでの応援を通し地域の方との交流をしている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・個々のイベントはあるが、フロイデ金比羅と自治会が合同でする取り組みが少ない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・地域であるイベントには継続して参加し地域の方と交流を図る。イベントも地域密着委員会や運営推進会議を活用し自治会と協力して行事を開催し交流を深めていくようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

7．　運営	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		13人	3人		16人

前回の改善計画

・ 今年から自治会の体制が変わったことで事業所との関わりが増えてきている。回覧板の案内を活用し地域の行事などがあれば参加をし一緒に活動できるようにしていきたい。
・朝の送迎時で得た情報や利用者の当日の様子など、日報へ書き写し申し送りができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・回覧板の案内を活用し施設内の行事への参加を地域住民へ呼び掛けている。
　又、子供会との交流やオレンジカフェへの参加をしている。
・送迎時で得た情報、当日の利用者の様子は介護記録へ記入し、毎日のミーティング、日報(申し送り)にて情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1人	10人	5人		16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		16人			16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5人	10人	1人	16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		3人	10人	3人	16人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①については職員間でも率直な意見が言えるよう、事務所内に意見箱を設置し改善に努めている。
②については管理者へ報告し指示を仰ぎ対応している。又、ミーティングや職員会議で話し合い対応を考えている。
③については地域の交通ルール、フロイデ周辺の車の出入り等、地域からの苦情を反映している。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域との関わりが大切だと理解はしているが地域にむけての積極的な取り組みができていない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・今後も地域の清掃活動やイベントなどで顔の見える関係づくりをしていく。複合施設という利点を活かしながら運営推進会議や施設のイベントを通して地域住民との関わりを増やし、一緒に行事を開催する事で信頼関係を築いていく。
（運営推進会議で提案されている戦争体験を通しての地域の子供達との交流など）

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

８．　質を向上するための取組み	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		13人	3人		16人

前回の改善計画
・ 全職員が自主的に研修参加への参加ができる体制作りをしていく。 ・こまめな声掛けや研修案内を継続していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアマネ更新研修　1名 ・介護職員実務者研修　2名 ・BLS研修　1名 その他　認知症の研修などに参加ができている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2人	9人	5人		16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	7人	8人		16人
③	地域連絡会に参加していますか		2人	6人	8人	16人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		9人	5人	2人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①については毎月、職員会議後の勉強会にて即実践できるようなテーマを挙げ職員が講師となり実務に活かせるようにしている。
①、②については研修案内を事務所に貼ったり、回覧し職員がいつでも目を通せるようにしている。又、管理者から行ってみたらどうかと助言もあり研修に参加しやすい環境である。
④については日々のミーティングや職員会議、勉強会で話し合い問題解決、改善に取り組んでいる。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・勤務や家庭の都合もあり施設外の研修にはなかなか参加が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・勤務表が出来る前に早めに計画的に研修参加を促していく。参加した職員は勉強会などで内容を報告し全職員のスキルアップ・意識の向上へ繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　11月　21日（　18：　00～　19：　00）

９．　人権・プライバシー	メンバー	中堀詔子・岩崎良子・境あけみ・水野正宏・真子加寿恵 宮野洋美・藤原しのぶ・高根通真・山下寛人・野村恵美 張光利治・竹野下舞・中井ミエ子・高英淑・木村珠美・林拓弥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2人	13人	1人		16人

前回の改善計画
・毎月ある職員会議で利用者との関わり方の振り返りを行い、全員で考えていくようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・毎月ある職員会議で利用者との関わり方の振り返りをし言葉づかいや対応の仕方を全員で再確認している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11人	5人			16人
②	虐待は行われていない	14人	2人			16人
③	プライバシーが守られている	4人	12人			16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		11人	2人	3人	16人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	15人			16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①、②については定期的に勉強会を行い日々の対応を振り返り職員全員への周知、徹底を行っている。ミーティングや職員会議にて利用者との関わり方を検討しチームで対応することにより冷静な対応セルフチェックに繋げている。
④については活用している利用者がおり後継人との連携をしている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・家庭的な雰囲気を保とうとし、言葉遣いが慣れ慣れしくなったり年長者に対しての敬意に欠けている時がある。
・職員本位で利用者のプライドや想いへの配慮が足らない対応をしてしまう事がある。
・重度の認知症で排泄介助の際に安全や衛生の保持の為、両手を持ち一時的に利用者の自由を奪う時がある。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・利用者への日々の言葉がけや対応について、気なる点や改善点があればその場で職員間で注意・助言していく。
又、継続し利用者との関わり方の振り返りも全員で考えていくようにする。